

駆動部を持たないレーザー光走査装置の研究

岡田 伸廣

機械システム工学科 教授

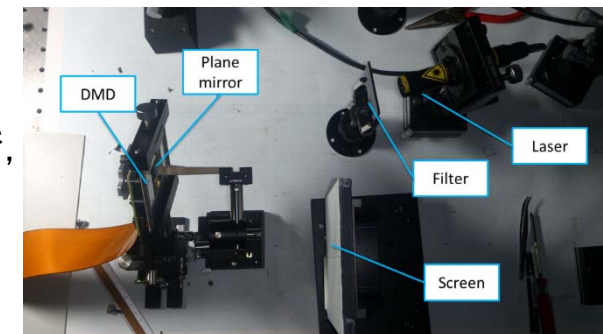
【キーワード】 レーザ光走査、DMD素子

【研究概要】

レーザー光は様々な計測装置に用いられており、そこでは任意の方向へレーザー光を走査できることが必要とされます。

本研究は、DMD (Digital Micro Mirror) 素子を利用することで、従来のようなモータ等の駆動装置なしに走査できる、小型軽量の走査装置を開発することを目的として行っています。

DMD素子のみでは、二方向へしかレーザー光を振り分けることができないため、DMD素子と特殊な形状のミラーとを組み合わせることによって、複数の方向へ振り分ける手法を開発しています。



試作した実験システム